

若手会員の会 活動報告

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

(若手会員の会からのお知らせはホームページにも掲載しています)

平成 22 年度秋季全国大会イブニングフォーラム報告

若手会員の会 運営委員会 委員 田代 真一 (大阪大学)

Report: WELNET Evening Forum at JWS National Meeting in Autumn 2010

去る 9 月 8 日 (水), 平成 22 年度 溶接学会秋季全国大会 2 日目の夕刻に, 恒例となっている「若手会員のためのイブニングフォーラム」を以下の要領で開催しました。

テーマ: 若手の研究ポスターセッションと交流会

日時: 平成 22 年 9 月 8 日 (木) 18:00 ~ 19:30

場所: 日本大学工学部 70 号館

今回も, 全国から, 40 名のパネラーにご参加いただき, ポスターセッション形式でイブニングフォーラムを開催

しました。このような形式のイブニングフォーラムは, 2001 年の秋季全国大会から毎年開催しており, 今年で 10 回目であり, 参加者は 80 名程度で, 今回も非常に盛況でした (図 1 参照)。学会内の講演時間では十分でなかった議論を深め, より詳細な最新情報を得る良い機会になっただけでなく, 若手会員同士が, 自由に意見交流などができる場として活用されていたようでした。

また, 自分の研究分野とは違う分野のポスターの前で熟読する姿や, 他大学の学生・若手教員や外国人研究者との交流を深め, 熱心にディスカッションされる姿が見られました (図 2, 図 3 参照)。特に, 学生が外国の研



図 1 ポスターセッション会場
(発表件数: 40 件, 参加者: 約 80 名)

究者に対し、苦勞しながらも英語で、自分たちの研究内容を説明している学生の姿が印象的でした。第6回から、パネラーを含む参加者全員の投票により、ポスターの内容と発表の分かり易さを中心に評価し、上位3名のパネラーにポスター発表賞を授与しています。第5回目のポスター発表賞は、以下の3名の皆様に決定いたしました(図4参照)。

受賞者:越智 申久 (大阪大学), 銭谷 佑 (大阪大学), 沢登 寛 (大阪大学)

受賞題目:

1. 越智 申久 (大阪大学)
『GMA 溶接の統合化シミュレーション手法の取り組み』～アークモデル・表面形状計算モデル・熱変形モデルの統合化～
2. 銭谷 佑 (大阪大学)
「電極・アーク・溶融池系の諸現象を考慮したティグ溶接の総合数値解析」
3. 沢登 寛 (大阪大学)
「TIG 溶接におけるプラズマ中の金属蒸気挙動に関する研究」

今後も若手会員の会では、秋季全国大会でこのようなポスターセッション形式のフォーラムを毎年開催することとしています。また、若手会員の会は、若手会員の皆様が参加し易く、若手会員同士の交流の場となり、若手会員の緊密なネットワーク形成の良い機会となるような、有益な各種行事を実施したいと考えています。ご興味のある方は是非お気軽にご参加下さい。

最後になりましたが、本フォーラムを開催するにあたってご尽力頂きました東北大学の佐藤先生をはじめとする若手会員の皆様、すべてのパネラー、参加して頂いた皆様と関係各位に心より御礼申し上げます。



図2 ポスターセッションの様子



図3 質疑応答中のパネラー



図4 ポスター発表賞受賞者
(左より越智氏, 沢登氏, 銭谷氏)